



「どうしてこんなに涙が出るのか」

「この演奏に出会えたことに感謝したい」

この演奏はシューベルトの世界を、豊かな平穏と絶望的な深淵が日常的に同居するようなものとして捉えている、と理解した。あるいは、そのように聴いて満足した、と言うべきか。

(レコード芸術誌/シューベルト ピアノソナタ 第18番・第13番)

田部 京子

Kyoko TABÉ (ピアノ)

東京藝術大学附属高校在学中、日本音楽コンクールに最年少で第1位に輝き一躍注目を集めた。東京藝術大学に進学後、ベルリン芸術大学に学び、同大学、大学院を首席で卒業。エピナール国際ピアノコンクール第1位、シュナーベルコンクール第1位、ミュンヘン国際音楽コンクール (ARD) 第3位、ショパン国際ピアノコンクール最優秀演奏賞など輝かしい成績を収める。バイエルン放送響、バンベルグ響、モスクワ・フィル、ワルシャワ・フィル、ポーランド放送響、バルセロナ市立管、サンノゼ響、リンツ・ブルックナー管、ローザンヌ室内管、ヴェルテンベルグ室内管、マンチェスター・カメラータ室内管、フランツ・リスト室内管ほか多数共演。室内楽でもアルバン・ベルク四重奏団、カルミナ四重奏団ほか世界のトップアーティストから共演者に指名され厚い信頼を寄せられている。カーネギーホール主催によりワイル・リサイタルホールでニューヨーク・デビューを果たす。これまでに、村松賞(音楽部門大賞)、新日鉄音楽賞などを受賞。CDはDENON、CHANDOSより合わせて30枚以上がリリースされ、シューベルト、メンデルスゾーン、シベリウス、ドビュッシー、グリーグ、シューマン、ブラームスほか特選盤多数。欧米各誌でも高い評価を受けている。スイスで放送された演奏家名を伏せた世界の名盤「シューベルト:ソナタ第21番」の聴き比べを行われた番組では、評論家、リスナーなどによる投票で第1位を獲得した。吉松隆『プレイアデス舞曲集』、同氏から献呈された協奏曲『メモ・フローラ』などでも注目を集めた。カルミナ四重奏団との共演盤『ます&シューマン:ピアノ五重奏曲』(2008年)はレコード・アカデミー賞を受賞。近年では『ブラームス:後期ピアノ作品集』(2011年)、『モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番ニ短調、第21番ハ長調』(2012年)がレコード芸術誌特選盤、2012年度同誌のリーダーズ・チョイス器楽部門第1位、協奏曲部門第2位に選出。2013年にはCDデビュー20周年を迎えカルミナ四重奏団との日本ツアー、記念リサイタルを行った。これまでに『シューベルト・チクルス』、『シューマン・プラス』、『BBワークス<ベートーヴェン&ブラームス>』のリサイタルシリーズ(「浜離宮朝日ホール」)が大成功を収めている。演奏活動の傍ら、上野学園大学教授(演奏家コース)を務める。現在、日本を代表する実力派ピアニストとしてますます人気を集めている。本年11月より、ファン待望のシューベルトを中心としたリサイタルシリーズ『シューベルト・プラス』がスタートする。オフィシャルHP: <http://www.kyoko-tabe.com>

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~18:00
年中無休 (年末年始、施設メンテナンス日を除く)